

ニュースリリース

ビレッジハウス・マネジメント株式会社

2022年11月22日

### **個人申込約6割の仲介会社経由の申込を対象に、入居申込から契約までの手続きを電子化 個人入居希望者の仲介会社経由の手続きを11月16日から完全電子化 賃貸住宅サービス会社としてDXを推進、さらなる入居者サービス向上を図る**

ビレッジハウス・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、最高経営責任者：岩元 龍彦、以下ビレッジハウス）は、2022年11月16日から不動産仲介会社経由の入居希望者を対象に、入居申込から契約までの手続きを完全電子化しました。この度の電子化によって、当社へ直接申込を希望される方のみならず、不動産仲介会社経由の入居希望者も含め、個人の全入居希望者に電子申込・契約が適用されます。入居希望者、不動産仲介会社の双方にとって、紙での申込書出力、記入後の再PDF化などの必要がなくなり、ペーパーレス化とともに手続きにかかわる負担を軽減します。また、自社開発した電子申込システムを用いることで、CRMシステムとのデータ連携を可能とし、申込から入居までのよりスムーズな対応を実現します。

ビレッジハウスへの個人の新規入居申込者は年間約24,000件です。個人申込の約6割は、不動産仲介会社の紹介によるもので、その手続きも不動産仲介会社ごとに異なっていました。2022年6月に導入した直接取引における申込の電子化に続き、この度不動産仲介会社経由へ適用範囲を広げたことで、個人の入居希望者の手続きの完全電子化が実現しました。2023年中には電子申込の英語、ベトナム語、ポルトガル語などの多言語対応を目指してまいります。

#### **ビレッジハウスが進めるDX**

全国105,510戸<sup>\*</sup>の賃貸住宅「ビレッジハウス」を運営・管理するビレッジハウスは、2017年の事業開始時よりDX戦略の一環としてITを活用した業務の効率化、生産性の向上を意識し、不動産管理システムやCRMの導入などによる業務プロセスの改善、顧客サービスの向上に取り組んでいます。※2022年8月1日時点の戸数

また、全国の入居相談を受けるコールセンターと、契約事務を一元対応する契約事務センターを自社内に設置することで当初より非対面サービスにも積極的に取り組んでいます。リモートでの対応を拡充し、コロナ禍においても入居希望者が安心できる環境を整えています。今後もITを活用した顧客サービスの向上や業務効率化を図ってまいります。

ビレッジハウスは、電子申込、電子契約の導入を通して、ペーパーレス化をさらに推進し、環境保全の実現とともに、CRMとの連携によりさらなる業務効率化を図り、よりスピーディな対応を目指します。

## ビレッジハウス・マネジメント株式会社について

ビレッジハウス・マネジメント株式会社は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が雇用促進住宅を民間に売却した際に、フォートレス・インベストメント・グループが一括取得し「ビレッジハウス」へリブランディング、リノベーションして賃貸住宅として提供しています。全国47都道府県で1,060物件（2,844棟、105,150戸）※<sup>1</sup>の賃貸住宅「ビレッジハウス」を運営、管理する国内最大級の賃貸住宅サービス会社です。住宅を建て替えるのではなく、既存の建物を有効活用、長く使用することで低賃料を実現し、民間会社で唯一大規模にアフォーダブル・ハウジング※<sup>2</sup>を提供しています。簡単な手続きと低賃料で安心安全な賃貸住宅を、低所得者層を含む全ての人へ積極的に供給することで、よりよい日本の住宅環境を築くことを目指しています。

※<sup>1</sup>2022年8月1日時点の戸数

※<sup>2</sup>中低所得者が収入に応じた適正な家賃負担で入居できる低廉で良質な住宅

2022年8月1日現在、1,061名の従業員を擁し、東京本社のほか全国7支社、住まい相談センター、契約事務センターを展開し自社一貫のサポート体制を整えています。

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社

<https://www.villagehouse.jp/>

本社：東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル4階

設立：2016年12月21日

## 本件に関するお問い合わせ

---

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社 コミュニケーション本部 / 平田・若林

E-mail：[vhm-PR@villagehouse.jp](mailto:vhm-PR@villagehouse.jp)